

## I 事業概要

一般財団法人鳥取開発公社は鳥取市が策定する総合計画に基づき、移住定住の支援に関する事業、雇用拡大を図る事業、市街地整備に関する事業を行うことにより、鳥取市の発展に寄与することを目的とした各種事業を展開しました。

## II 事業報告

### 1 移住定住支援事業

#### 二地域居住支援事業

公社が所有する木造住宅二棟を、「鳥取市定住促進・Uターン相談支援窓口」を通じて、鳥取市への移住定住を希望する県外在住者へ手軽に体験できる場として一定期間(3ヶ月更新、最長1年)貸付を行った。

#### 【利用件数 2件】

①令和5年5月から令和6年3月 入居人数2名

②令和5年4月から令和5年10月 入居人数3名

上記①は二地域居住支援を継続中。②は鳥取市(湯川団地)内へ移住。

### 2 不動産事業

#### 賃貸施設等貸付事業

地域の活性化を目的とし、鳥取市へ進出が決定した次の企業に対して、公社が保有する賃貸施設(工場・オフィス)の貸付を行った。

		(税抜き)
鳥取市若葉台南五丁目17番1他	(株)JP ツーウェイコンタクト	2,988,850 円/月
鳥取市若葉台北六丁目1番3	(株)円山菓寮	860,000 円/月
鳥取市南栄町26番地3	(株)フロンティアファクトリー	680,000 円/月
鳥取市河原町布袋525番地2	アロイ工業(株)	1,350,000 円/月
鳥取市若葉台北六丁目1番1他	(株)ジェーシービー	2,784,000 円/月
鳥取市若葉台北六丁目1番	イオンリテール(株)	261,905 円/月
鳥取市若葉台北六丁目1番	(株)大創産業	店舗売上高3%
鳥取市南吉方三丁目201番地1	(株)源吉兆庵	3,350,000 円/月

### 3 中心市街地活性化事業

#### (1) 中心市街地活性化協議会設置団体運営事業

鳥取市中心市街地活性化協議会(以下「協議会」という。)の設置者として、鳥取市より鳥取市中心市街地活性化協議会設置団体補助金を受け、協議会の運営等に係る職員を派遣し、中心市街地の活性化に係る総合調整等に関する業務を行った。

#### (2) 今町3号線道路整備関連事業

賃貸人(道路用地地権者)と借借人との仲介役として、駐車場使用料の調整を行った。

#### (3) 鳥取市まちなか居住体験施設整備運營業務委託事業

平成23年度から民間業者が運営していた、中心市街地内の居住体験移設が廃止されたことを受け、まちなか居住体験施設(kari巢mai)の管理運営を行った。

今年度は、末広温泉町のまちなか居住体験施設の移転を行うため、施設利用受付を11月下旬より一旦休止し、元魚町一丁目209番地の家屋をまちなか体験施設として不動産賃貸契約を締結の上、開設に必要な修繕工事等に取り掛かった。

##### 【令和5年度利用実績】

体験施設利用状況 60日(稼働率25.6%)利用人数14名(7組)

### 4 駐車場事業

#### (1) 幸町月極駐車場事業

鳥取市の依頼を受け先行取得した交通施設整備事業用地(市立病院宿舍跡地)の有効活用のため、月極駐車場の運営を行った。

##### 【令和5年度利用実績】

定期駐車台数 526台 金額 2,893,000円

#### (2) 南町駐車場事業

地元住民の要望に応え、鳥取市より南町下水道マンホールトイレ場用地の一部を駐車場として借り受け、月極駐車場の運営を行った。

##### 【令和5年度利用実績】

定期駐車台数 216台 金額 1,357,776円

### 5 ふるさと回帰推進事業

#### 「移住・交流情報ガーデン」設置事業

鳥取市の委託を受け、移住定住者及び移住定住希望者等が交流することのできる場として、「移住・交流情報ガーデン」を開設した。「移住定住コンシェルジュ」3名を配置し、移住等に関する情報提供等を実施した。また中心市街地の空き家を借り上げ、ペット同伴可能なお試し定住体験施設の管理を行った。

##### 【令和5年度利用実績】

ガーデン来所者 530名

相談者数 49名(うち聞取票3件)

イベント企画 12件(参加人数61名)

体験施設利用状況 180日(稼働率49.3%) 利用人数 22名(13組)

スペース貸出 16件(参加人数96名)

##### 【令和5年度活動実績】

Uターン支援制度登録者数 29件(うち「ふるさと鳥取市・Uターン学生応援」からの登録2件)

鳥取市移住体験オーダーメイドプラン 4件(参加人数6名)

令和5年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないため作成しない。